



写真展「3.11を忘れない」 ～東日本大震災から6年～

東日本大震災から今年の3月11日で6年が経ちます。被災地では、復興が進んでいるところもありますが、今も家族の行方を捜している方、仮設住宅で生活を続けている方が多くいらっしゃいます。

昨年は4月に熊本で、10月に鳥取で大きな地震があり、多くの方々が地震の被害に遭われました。和光市では、現在大船渡市に職員を派遣しており、熊本地震の際には、熊本市へ職員を派遣しました。

近々で、東海や関東でも大きな地震が起こると予想されています。私たちは、これらの大きな地震の教訓を活かして、これからどうしていけばいいのでしょうか？少しでも、もう一度考え直すきっかけになればと思い、写真展を企画しました。和光3・11を忘れない実行委員会さん協力の元、写真展示を行います。ぜひ今月のテーマ展示「3.11」と合わせて、被災地のことやこれから起こるであろう地震の備えについて考え直してみましよう。

【展示期間：2月24日～3月22日】

2016年3月の南三陸町（復興に向けて整地中）



2016年11月に開校した大船渡市立越来小学校（被災時に津波で流され、新たに建築した学校です）

今月のテーマ

今月のテーマ展示の紹介です。本館は新着コーナー横と児童コーナーに、分館はカウンター横と児童コーナーに展示しています。

「3.11」（一般書）

東日本大震災から6年が経ちます。被災者や被災地の様子を知ったり、大震災を思い出し私たちにできることを考えるきっかけになればと思い、東日本大震災に関する本を集めました。

『あの日生まれた命』48人の子もたちと家族からの手紙 NHK スペシャル「あの日生まれた命」取材班//編く分類：369.31>

大震災当日、被災地では110を超える新しい命が誕生しました。家族の願いが込められた48通の手紙をもとに、大震災を振り返りこれからを考える手記集です。「他の子の誕生日と同じようにおめでとう！と言ってあげたい」という言葉が強く印象に残ります。

本館



分館

『奇跡の醬』-陸前高田の老舗醤油蔵八木澤商店再生の物語-竹内早希子//著く分類：588.6>

東日本大震災の津波で壊滅的な被害を受けた陸前高田市。そこには200年以上の歴史を持つ醤油屋がありました。津波で醤油屋の命である“もろみ”を失った八木澤商店の社員たちが必死に再建をめざす姿を描いたノンフィクションです。



「3.11」（児童書）

東日本大震災や防災に関する本を集めました。

『ふくしまからきた子』松本猛・松本春野//作 松本春野//絵く分類：E-シト>

広島市に住むサッカー少年だいじゅの小学校にふくしまからまやが転校してきました。まやの家族は東日本大震災をきっかけに避難してきたのです。【原発と、私たちの未来をかんがえる絵本】と作者は書いています。親子で手にとってみてください。

本館

分館



本館イベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28	3/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	4/1

- ブックスタート 絵本とおはなしの会
- 赤ちゃんとおはなしの会
- 赤ちゃんタイム W ワンダフルテイル
- 今月の特別なイベント

下新倉分館イベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28	3/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	4/1

- 絵本とおはなしの会
- 今月の特別なイベント



本館

赤ちゃんタイム 2日(木)

時間：10:30～11:30
 場所：キッズルームくつぬぎスペース
 対象者：乳幼児とその保護者の方



絵本とおはなしの会 4日・11日 18日(全て土曜日)

時間と対象者：11:00～2才くらいから
 14:00～4才くらいから
 場所：キッズルーム



フックスタート 27日(月)★

時間：10:30～11:00 11:30～12:00
 対象者：平成28年10月生まれの赤ちゃんとおはなしの会
 持ち物：母子健康手帳、絵本を持ち帰るための袋、絵本の引き換え券(4ヶ月健診のお知らせと同封)
 申込方法：前日までに窓口又はお電話で

あかちゃんとおはなしの会 絵本とわらべうた 17日(金)

時間：①10:30～11:00
 ②11:15～11:45
 対象者：6ヶ月～2才



W ワンダフルテイル 19日(日)

時間：14:00～14:40
 対象者：子どもから大人まで



YA向け市民講座「ストーリーを紡ごう！」 20日(月・祝)★

時間：13:00～14:40(休憩あり)
 対象者：市内中高生15名(先着)
 講師：榎本秋氏(ライター・作家)
 内容：ストーリーの作り方の講義、質疑応答
 申込方法：3月1日(水)～3月13日(月)までメール(h0301@city.wako.lg.jp)又はお電話で
 ※詳細はP.3のYA NEWSをご覧ください。



※本館開催イベントで、場所の表記がない場合は、会議室で行います。
 ★印のあるものは要予約。



市民図書館講座「これからの図書館の在り方」 23日(木)

時間：14:00～16:00
 対象者：市内在住者20名
 講師：岡本真氏(ACADEMIC RESOURCE GUIDE 代表)
 内容：未来の図書館の在り方を講演
 申込方法：3月1日(水)～窓口、お電話、メールで

子どもシネマ 30日(木)

時間：13:20開場 13:30開始(1時間程度の予定)
 対象者：子どもから大人まで(定員30名)
 上映作品：「にじいろのさかな」他
 世界中で愛されるスイスの絵本作家マーカス・フィスターの作品「にじいろのさかな」の世界をお楽しみください。

分館

絵本とおはなしの会 11日(土)

時間：11:15～
 対象者：幼児から小学校低学年
 場所：キッズスペース



ぬいぐるみのおとまり会 26日(日)～28日(火)★

時間：26日(日)15:30～
 おはなし会とぬいぐるみのお預かり
 28日(火)10:00～
 ぬいぐるみのお迎えとアルバム作り
 対象者：幼児～小学生(先着10名)
 場所：下新倉分館
 内容：ぬいぐるみといっしょにおはなし会に参加した後、ぬいぐるみだけ図書館におとまりします。おむかえにきたら、ぬいぐるみがあなたにぴったりの本をえらんでくれていますよ。さいごに記念のアルバムを作りましょう。
 申込方法：3月11日(土)10:00から窓口又はお電話(048-452-6011)で。



※子どもたちに図書館や読書に興味を持ってもらうことを目的としたイベントです。子ども達の宿泊はありません。



新刊案内



—新着の一部です— (※分類記号順)



タイトル	著者	出版社	分類	所蔵
～ 一般書 ～				
僕らが毎日やっている最強の読み方	池上 彰 // 著	東洋経済新報社	002.7	本館
パリの福澤諭吉	山口 昌子 // 著	中央公論新社	289.1/7	本館
震度7の生存確率	仲西 宏之 // 著	幻冬舎	369.31	本館
寒い日も元気に!アレンジいっぱい!冬の外遊び	森川 紅 // 監修	ひかりのくに	376.15	本館
鎌田由美子 着物ヘアメイクの発想	鎌田 由美子 // 著	誠文堂新光社	595	本館
おつまみ BEST200		柘出版社	596	本館
特撮全史	講談社 // 編	講談社	778.8	本館
私をくいとめて	綿矢 りさ // 著	朝日新聞出版	913.6	本館
不妊治療食事と生活改善	豊田 一 // 著	東方出版	M495.48	本館
N女の研究	中村 安希 // 著	フィルムアート社	Z335.8	本館
先生が本(おはなし)なんだね	伊藤 明美 // 著	小澤昔ばなし研究所	O15.8	分館
小学校にプログラミングがやってきた!	上松 恵理子 // 編著	三省堂	375	分館
南谷真鈴 冒険の書	南谷 真鈴 // 著	山と溪谷社	786.1	分館
稀代の本屋 蔦屋重三郎	増田 晶文 // 著	草思社	913.6	分館
力を引き出す	原 晋 // [著]	講談社	S782.3	分館
～ 児童書 ～				
だるまちゃんと楽しむ日本の子どものあそび読本	加古 里子 // 著	福音館書店	384	本館
ときどき!プレゼントスイーツ	Goma // 作	あかね書房	596	本館
釣りに行こう!	高橋 秀雄 // 作	文研出版	913	本館
まんぷく寺でまっています	高田 由紀子 // 作	ポプラ社	913	本館
トキメキ♥図書館 PART13	服部 千春 // 作	講談社	913	本館
あとでって、いつ?	宮野 聡子 // 作 絵	PHP 研究所	E-叻	本館
おふろやさんのまねきねこ	とよた かずひこ // さく え	ひさかたチャイルド	E-叻	本館
アンダーアース・アンダーウォーター	ルクサンドラ ミジェリソカ // 作 絵	徳間書店	450	分館
あかりさん、どこへ行くの?	近藤 尚子 // 作	フレーベル館	913	分館
だるまちゃんしんぶん	加古 里子 // さく え	福音館書店	E-叻	分館
～ YA ～				
中学時代にガンばれる40の言葉	中谷 彰宏 // 著	PHP 研究所	Y159	本館
物理	トム ジャクソン // 著	丸善出版	Y420.2	本館
方言萌え!?	田中 ゆかり // 著	岩波書店	Y818	本館
小説ほしのこえ	新海 誠 // 原作	KADOKAWA	Y913.6	本館
ぼく、学級会の議長になった。	三神英彦ほか // 著	柏艚社	Y375.18	分館

[Z: ビジネスコーナー M: 医療コーナー S: (分館) 新書コーナー E: 絵本 Y: ヤングアダルトコーナー]

ヤングアダルト ニュース

YA NEWS

～YA向け講座を開催します!～

3/20 (月・祝) 「ストーリーを紡ごう!～榎本秋先生のストーリー講座～」

小説や漫画、アニメやゲーム、ライトノベルなどに必要不可欠な「ストーリー」。

講師には、ライターでもあり作家でもある榎本秋先生をお招きして

「ストーリー」を作るための基本を学ぶ、中高生向けの講座を開催いたします!

3月1日から13日の間に、お電話またはメールでお申込ください(先着順)

将来漫画や小説などを書きたい方、ストーリーの作り方に興味のある方や

プロの話を聞いてみたい方など、たくさんの参加をお待ちしています☆

※メールにはタイトル【市民図書館講座申込】氏名・学校名・学年・クラスを記載してください



素材サイト: ポカポカ色

～図書館からのお知らせ～

※各お知らせの詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

蔵書点検のご報告



2月6日～10日まで、蔵書点検を行いました。

蔵書点検とは、図書館本館、各公民館図書室に所蔵している全ての資料を、専用の機器で1点ずつ読み取り、行方不明の資料を探したり、資料を正しい位置に戻したりする作業です。

蔵書点検の結果、初めて「紛失している」と判断された資料は298点ありました。図書館の資料は、市民の大切な財産です。無断持ち出しは「窃盗」（刑法第235条）にあたります。図書館のルールを守り、誰もが気持ちよく図書館を利用できるようにご協力をお願いいたします。

和光市青少年育成推進委員会との交流会のご報告

2月15日(水)に開催された和光市青少年育成推進委員会において、図書館交流会が開かれました。和光市図書館の紹介や昨年11月に開館した下新倉分館のご案内、学校・地域など図書館外での活動などについての説明のほか、子ども達に本を紹介する方法の一つであるブックトークの実演を行いました。

委員の方々の中には、学校での読み聞かせ活動を行っている方も多数おられ、たくさんの質問も飛び出し、子どもの読書への関心の高さを感じました。

中でも最も関心の高かった【子ども達が本を読む習慣を身につけるにはどうしたらいいか?】という問題に対しては、「小さいころから読み聞かせをして本に親しむ環境を作ってあげる」「(子どもに本を読むように言うだけでなく)大人自らが本を読んでいる姿を見せる」ことの大切さについてお話をさせていただきました。

これを機に、更に親子で図書館を活用していただきたいと思います。



世界おはなしめぐり

(1/28実施)のご報告

本館

今日の世界のおはなしは、日本の『雪女』、ポルトガルの『王子様の耳は、ロバの耳』、ドイツの『ホレお婆さん』でした。

逃げ込んだ小屋で『雪女』と出会う場面にドキドキしたり、『王子様の耳は、ロバの耳』では秘密がばれてしまうのではないかとハラハラしたり、『ホレお婆さん』では井戸に落ちた娘がどうなるか心配したり、大人も子どもも想像力を膨らませて、素ばなしの面白さを感じていただけたのではないのでしょうか。

今回は5月開催予定です。子どもも大人も楽しめる内容ですので、お気軽に足を運んで下さい。



子どもの科学(2/18実施)の

ご報告

本館

第3回子どもの科学

「結晶って〇〇でしょう

～結晶ツリーをつくろう～」

今年度最後の子どもの科学は結晶がテーマでした。どんな結晶を見たことがありますかという先生の問いかけに、雪の結晶や塩の結晶、ダイヤモンドなど沢山の種類が挙がりました。また結晶をスケッチして名前を当てるときはその大きい結晶が砂糖の結晶だと知り、そのまま食べられることに皆驚いていました。



最後に自宅に持ち帰り育てることができる結晶ツリーのキットを作りました。出来上がるのが楽しみですね!

子どものための

気象と防災講座(2/10実施)

のご報告

分館

先年鬼怒川周辺で発生した線状降水帯による大雨と洪水は記憶に新しいところです。気象災害は児童も直面する大問題です。そこで分かりやすく気象と災害を学べる講座を開きました。



講師は気象庁熊谷気象台の職員お二人。はじめに気象現象をスライドで学び、次に全員参加による実験。本物の風速計をウチワであおぎ、降水計にジョウロで水を注いで量を体感しました。また竜巻発生と雲の発生の実験も行い、とても楽しくなりました。

おしまいに和光市と気象災害の解説があり、90分間、参加した41人は熱心に学んでいました。

和光市図書館の将来像「みんなで育てる身近な図書館」 ～地域コミュニティを支える情報拠点を目指して～

和光市図書館(本館)

和光市本町31-1
TEL: 048-463-8723
FAX: 048-463-8682

【開館時間】

平日 9:30～20:00
土・日・祝日 9:30～18:00

【休館日】

第2・4木曜日
特別図書整理期間
年末年始(12/28-1/4)

和光市図書館

(下新倉分館)

和光市下新倉 5-21-1
TEL: 048-452-6011
FAX: 048-452-6012

【開館時間】

火～日 9:30～18:00

【休館日】

月曜日、第4木曜日
特別図書整理期間
年末年始(12/28-1/4)

中央公民館図書室

和光市中央 1-7-27
TEL: 048-464-1123 / FAX: 048-464-0560

坂下公民館図書室

和光市新倉 3-4-18
TEL: 048-464-5230 / FAX: 048-461-3429

南公民館図書室

和光市南 2-3-1
TEL: 048-463-7621 / FAX: 048-461-1257



©和光市

※公民館図書室の貸出時間は平日 9:00～17:00 / 土 13:00～17:00。

※リクエストの受付や利用者登録等は火曜日(中央は除く)、土曜日の 13:00～17:00。

※予約資料の受け取りは日曜日～土曜日の 9:00～21:00 です。

※予約取り置き期間最終日の受け取り時間は 17:00 までになります

◆ホームページ <http://www.wakolib.jp/> ◆携帯電話用 <https://www1.wakolib.jp/opac/wopc/pc/mSrv>

編集後記 今年も卒業、卒園、入社、入学、入園、引っ越し・・・と環境の変わる方も多いのではないのでしょうか。4月からの生活に向けての準備も忙しくなる季節。図書館にはそんな準備に役立つ本がたくさんあります。そして気持ちを盛り上げる音楽もたくさんあります。CDのほか、11月から始まったナクソス・ミュージック・ライブラリーにも、たくさんの音楽が用意されています。心の準備、モノの準備、気持ちの準備・・・様々な準備にぜひ図書館をお役立てください。

<平成29年2月発行>